

日下議員（公明党）

令和2年6月25日
教育長答弁実録
（教育委員会）

（問）若年層へのデートDVの啓発促進について

若年層にデートDVに関する正しい知識を理解，浸透させ，DV予備軍を生まないためにも，学校現場での効果的な取組が必要だと考えるが，課題認識と併せて，教育長の所見を伺う。

（答）

いわゆるデートDVにつきましては，身体的暴力だけでなく，精神的暴力や性的暴力，金銭強要など，犯罪となる行為をも含む大変深刻な問題であると考えております。

このことから，児童生徒の発達段階や学校の実態に応じて，学習指導要領等に基づき，家庭科等の教科や道徳教育において，相手に対する理解を深め，信頼と敬愛の念を育み，対等でより良い関係を築くことについて深く考えさせ，デートDVの防止に繋がる学習を行うことが必要であると考えております。

この度の県の調査におきまして，デートDVについての予防教育を実施した学校の割合は，増加傾向にあります。実施していない学校の生徒に関しては，デートDVについて正しく認識していない生徒が多いことも報告されており，課題ととらえております。

教育委員会といたしましては，引き続き，デートDVの問題につきまして，関係機関と連携し，様々な研修や学校訪問等を通じて教職員の指導力の向上を図るとともに，児童生徒向けの資料を活用するなど，デートDVの予防に努めてまいります。